

第五十二回帝國議會
衆議院

不良住宅地區改良法案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案
不良住宅地區改良法案(政府提出)

會議

昭和二年二月十四日(月曜日)午前十一時四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 太田信治郎君

理事 有馬 賴寧君

理事 兒玉 實良君

內ヶ崎作三郎君 中島 守利君

嶋居 哲君

出席政府委員左ノ如シ

內務政務次官 儀 孫一君

內務書記官 唐澤 俊樹君

社會局長官 長岡隆一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

不良住宅地區改良法案(政府提出)

○太田委員長 是ヨリ開會致シマス、

先ヅ政府委員ノ御説明ヲ聽取致シタ方

ガ宜カラウト思ヒマス、ソレカラ質問

ニ移ルコトニ致シマス

○儀政府委員 私ヨリ一通リノ御説明

ヲ申上ゲテ其後ハ御質問ニ應ジテ御答

ヲ致シタイト思ヒマス、本會議ニ於テ

大臣ヨリ大體ノ説明ヲ申上ゲマシタ通

リニ、住宅政策ハ國民ノ實生活ニ關係

スル所ガ極メテ緊密ナルモノデアリマ

シテ、所謂衣食住、此三ツノモノガ生活

上ニ缺クベカラザルモノデアアルノデア

リマス、即チ住宅ハ生活上ニ最モ注

意スベキモノデアアル、政府モ此ニ意ヲ

用ヒマシテ諸般ノ施設ヲ講ジ、以テ國

民ノ福祉増進ヲ圖ルコトニ努メテ居ル

ノデアリマスガ、近年ノ趨勢ト致シマ

シテ段々人口ガ都市ニ集中スル、隨

テ都市ニ於テ一般ニ生活難ヲ訴ヘテ居

リマスガ、最モ住宅ニ其缺乏ヲ訴ヘテ

居ルノデアリマス、段々都市ニ人口ガ

集中スルト共ニ其住宅缺乏ノ結果ガ、

都市ノ或ル區域ニ極メテ狀態ノ不良

ナル住宅ノ密集地區ガ生ズルト云フコ

トハ自然ノ趨勢デアアル、是等ノ地區ノ

居住者ハドウ云フ人ニデアアルカト云フ

ナラバ大體ハ勞働者、其日雇ノ人夫或

ハ其他ノ極メテ日々僅少ナル收入ヲ以

テ生活ヲ營ンデ居ル所ノ人ミデアアルノ

デアリマシテ、是等ノ人ミハ勢ヒ自分

ノ住宅地ト其收入ヲ得ル所ノ場所、即

チ商業ナリ工業ナリ或ハ其他ノ勞務ニ

服スル所ノ其場所柄ト餘リ距離ガ遠ク

アルト、自分ノ其日ノ收入ヲ得ル能ハ

ザル、俗ニ謂フ「アフレ」ト言フタ如キ

境遇ニ陷ル、ドウシテモ勢ヒ都市ノ近ク

ニ其住宅ガ出來ナケレバナラスト云フ

コトニナリマスカラ、如何ニシテモ大

都市ノ邊隅ニハ斯ウ云フ不良住宅ノ密

集地ガ生ズルトハ自然ノ有様デアアル

ノデアリマス、其地區ナルモノハ改メ

テ申スマデモナク諸君ハ能ク御承知ノ

通りニ、賃賃價格ノ最モ安イ處ヲ擇ブ

コトニ自然ナリマスカラ、其區域ト云

フモノハ地盤ハ低ク、濕潤ナル極メテ不

衛生ノ場所柄デアリマスシ、又其密集

ノ狀態ハ極メテ狹隘錯雜ヲ極メ、建物

ノ狀態モ極メテ不十分不完全デアツテ、

殆ド見ルニ堪ヘザル所ノ狀態デア

ルコトハ申スマデモナイ事デアリ

マス、此狀態ガ社會ニ如何ナル影響ヲ

スルカト云フコトヲ考ヘテ見マスル

ト云フト、衛生上カラ最モ恐ルベキ

狀態デアアルコトハ論ヲ俟チマセヌガ、

其衛生狀態ノミナラズ、或ハ保安ノ上

カラ考ヘテ見マシテモ、又思想ノ上カ

ラ考ヘテ見マシテモ、斯ウ云フ狀態ヲ

捨テ置キマスルコトハ、社會ノ上ニ及

ボス所ノ害甚ダ寒心ニ堪ヘザルモノ

ガアリマスルノデ、先ヅ社會事業ト申

シマスルト云フト、斯ウ云フモノヲ改

善シマシテ、サウシテ一般社會ノ生活

ニ對スル所ノ脅威ヲ除キ、直接ニハソ

レ等ノ人ミノサウ云フ悲惨ナ境遇ヲ改

善致シテ、其人ミノ福祉ヲ増進スルコ

トハ極メテ必要ナルコトデアリマス、

是等ノ點ニ付キマシテ、從來モ勿論政

府ハ相當部分的或ハ斷片的ニハ種々考

慮モシ、施設モシタコトガアリマスガ、

併シサウ云フ事デハイカナイ、此度ハ

豫算ニ於テ相當金額ヲ要求致シ、現實

ニ其不良住宅ノ改善ヲスルト云フコト

ニ計畫ヲ致シテ、幸ニ是ハ一般豫算ト

共ニ衆議院ニ於テハ過日協賛ヲ得マシ

タノデアリマス、デ此豫算ニ依テ實行

シマスルニ付テハ、必シモ法案ヲ伴ヒ

マセヌデモ、其不良住宅ノ改善ノ働キ

ハ出來マスルガ、併シ此改善ノ働キヲ

十分ニ致シマスルニハ、茲ニ斯ノ如キ

立法ノ必要ヲ認メマスノデアリマス、

ソレ故ニ茲ニ政府ハ提案ヲシマシタ譯

デアリマスガ、ドウゾ此御趣意ニ付キ

マシテハ、勿論ドナタモ御異存ノアル

モノデハナイノデアリマス、尙ホ一層

此目的ヲ達スルニハ如何ナル規定ヲス

ルガ最モ宜イカト云フコトニ付テハ、

十分ニ御研究ノ上ニ、御審議ヲ進メラ

レンコトヲ切ニ御願申上ゲル次第デア

リマス、尙ホ一般問題ニ付キマシテモ

又規定ノ具體的ノ問題ニ付キマシテ

モ、御質問ニ應ジテ御答申上ゲタイト思

ヒマス

○嶋居委員 大體ノ御趣旨ハ大變結構

ナコトデ、別ニ之ニ對シテハ何等申上

ゲルコトハアリマセヌガ、之ニ對シテ

政府ハ豫算其他ニ於テ、大體政府ノ之

ヲ御提案ナスツタコトニ付テ、ドウ云フ

御腹案ガアルカ、其内容ガ御洩シ願ヘ

レバ一ツ政府ノ御考ヲ承ハリタイト思

ヒマス

○長岡政府委員 此腹案ト申シマス、

要スルニ將來ノ計畫遂行上ノ豫算ノ内容ヲ御話申上ゲマセヌト云フト徹底シナイコト、存ジマスルガ、是ハ申上ゲマス迄モナク繼續費ニハナツテ居リマセヌ、隨テ將來ノ國ノ財政ノ都合ニ依リマシテハ、私共ノ考ヘテ居リマスル腹案ニ増減ガ出來テ來ルト云フコトハ、

共ノ智慧デ豫想ノ出來ナイコトモ起リマセウガ、先ヅ現在ノ考デハ、六大都市ガ濟ミマシテカラ、他ノ都市ノ不良住宅地區ノ改善ヲ致シ、尙ホ引續イテ、若クハ併行シテ農村、漁村ノ不良住宅地區改善計畫モ立テタイト斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

是ハ豫メ御含置キヲ願フテ置カナケレバナリマセヌガ、私共ノ私案ト致シマシテハ、最初十年間ニ、六大都市ニ於ケル代表ノ不良住宅地區ヲ改善致シマシテ、爾後ノ十年間、即チ二十年間ニ其他ノ都市ニ於ケル不良住宅地區ヲ改善致シマス、尙ホ是ト併行シテ、農村、漁村ノ住宅改善ト云フコトマデ進ミタイトハ考ヘテ居リマス、併シ豫算トシマシテ、初ノ十年間ニドレダケノ金ヲ要スルカト申シマス、大體毎年千戸乃至千四百戸位ノ改善ヲ致シテ行キタイト考ヘマス、初年度ハ事業ノ準備ノ關係モゴザイマスルカラ、五百戸ニ止メテ置キマスケレドモ、第二年度ヨリ千四百戸内外ヲ整理致シマシテ、十年間ニ於テ一萬三千六百三十三世帯ノ、六大都市ニ於ケル代表ノ不良住宅地區ヲ改善致シタイ、即チ尙ホ具體的ニ申シマスト、明年度カラ財政ノ狀況ガ許シマスタラバ、本年要求致シマシタ豫算ノ倍額宛計上致シテ、先程申上ゲマシタヤウニ、十年間ニ六大都市ノ不良住宅地區ヲ改善スル、其後ノ事ニナリマスト、無論時勢ノ變化ニ依リマシテ私

共ノ智慧デ豫想ノ出來ナイコトモ起リマセウガ、先ヅ現在ノ考デハ、六大都市ガ濟ミマシテカラ、他ノ都市ノ不良住宅地區ノ改善ヲ致シ、尙ホ引續イテ、若クハ併行シテ農村、漁村ノ不良住宅地區改善計畫モ立テタイト斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

國ノ財政ノ狀態ト相關聯シテ居リマスカラ、此所デ私共カラ御約束のニ申上ゲルコトハ出來マセヌケレドモ、増減ノ餘地ハ無論アリ得ルモノト、其様ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

家庭生活トシテハ是非必要ナモノデアルト私共ハ考ヘテ居リマス、寧ロ「アパートメント」式ノモノハ日本人ノ生活様式カラ云ツテ墮落デハナイカト云フヤウニ極端ニ申ス者モアリマス、併シ實際上ノ施行ニ臨ミマスルト、土地ニ餘裕ノアル所デアリマス、木造式ノ平屋建若クハ二階建ト云フコトモヤリ得ル、現ニ愛知縣ノ計畫シテ居リマスモノハ矢張木造デヤルト云フヤウナ計畫ニナツテ居リマス、其方モ出來ルナラバ致シタイト考ヘマスガ、併シ大都會ノ地價ノ高イ所デハ、サウ云フ贅澤ト言フテモ少シ言葉ガ過ギマスガ、餘裕ノアル建方ハムツカシイノデス、之ヲ理想のニ言フテ、郊外ニ田園都市ノ如キモノヲ造ツテ高速度ノ交通機關ト結ビ付ケルト云フコトハ理想デアリマスケレドモ、併シ今大都市ノ周圍ノ郊外電車ノ賃銀ハ大變高イ、ソレデ労働地ニ往復ノ電車賃ガ一日ニ二十錢ナリ三十錢ナリヲ拂フト云フコトハ、少額取得者ニ取ツテハ非常ナ苦痛デアリマス、矢張労働市場ニ近イ所ニ住ミマセヌト、彼等ノ生活ニ非常ナ脅威ヲ與ヘルコトニナリマスカラ、地價ガ高クテ餘地ガ無イト云フ所デハ勢ヒ鐵筋混凝土ノ「アパートメント」式ノモノヲ造ラナケレバナリマイカト考ヘテ居リマス、兩様ノ豫算ヲ組ンデ居リマスガ、唯私共心配シテ居リマスノハ、從來ノ生活様式ニ著シイ變更ヲ與ヘルト云フコトハ、是等

要スルニ將來ノ計畫遂行上ノ豫算ノ内容ヲ御話申上ゲマセヌト云フト徹底シナイコト、存ジマスルガ、是ハ申上ゲマス迄モナク繼續費ニハナツテ居リマセヌ、隨テ將來ノ國ノ財政ノ都合ニ依リマシテハ、私共ノ考ヘテ居リマスル腹案ニ増減ガ出來テ來ルト云フコトハ、

共ノ智慧デ豫想ノ出來ナイコトモ起リマセウガ、先ヅ現在ノ考デハ、六大都市ガ濟ミマシテカラ、他ノ都市ノ不良住宅地區ノ改善ヲ致シ、尙ホ引續イテ、若クハ併行シテ農村、漁村ノ不良住宅地區改善計畫モ立テタイト斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

國ノ財政ノ狀態ト相關聯シテ居リマスカラ、此所デ私共カラ御約束のニ申上ゲルコトハ出來マセヌケレドモ、増減ノ餘地ハ無論アリ得ルモノト、其様ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

家庭生活トシテハ是非必要ナモノデアルト私共ハ考ヘテ居リマス、寧ロ「アパートメント」式ノモノハ日本人ノ生活様式カラ云ツテ墮落デハナイカト云フヤウニ極端ニ申ス者モアリマス、併シ實際上ノ施行ニ臨ミマスルト、土地ニ餘裕ノアル所デアリマス、木造式ノ平屋建若クハ二階建ト云フコトモヤリ得ル、現ニ愛知縣ノ計畫シテ居リマスモノハ矢張木造デヤルト云フヤウナ計畫ニナツテ居リマス、其方モ出來ルナラバ致シタイト考ヘマスガ、併シ大都會ノ地價ノ高イ所デハ、サウ云フ贅澤ト言フテモ少シ言葉ガ過ギマスガ、餘裕ノアル建方ハムツカシイノデス、之ヲ理想のニ言フテ、郊外ニ田園都市ノ如キモノヲ造ツテ高速度ノ交通機關ト結ビ付ケルト云フコトハ理想デアリマスケレドモ、併シ今大都市ノ周圍ノ郊外電車ノ賃銀ハ大變高イ、ソレデ労働地ニ往復ノ電車賃ガ一日ニ二十錢ナリ三十錢ナリヲ拂フト云フコトハ、少額取得者ニ取ツテハ非常ナ苦痛デアリマス、矢張労働市場ニ近イ所ニ住ミマセヌト、彼等ノ生活ニ非常ナ脅威ヲ與ヘルコトニナリマスカラ、地價ガ高クテ餘地ガ無イト云フ所デハ勢ヒ鐵筋混凝土ノ「アパートメント」式ノモノヲ造ラナケレバナリマイカト考ヘテ居リマス、兩様ノ豫算ヲ組ンデ居リマスガ、唯私共心配シテ居リマスノハ、從來ノ生活様式ニ著シイ變更ヲ與ヘルト云フコトハ、是等

ノ住民ニ對シテ非常ナ苦痛デハナイカ
ト云フコトモ考ヘテ居リマス、現在ノ
不良住宅ノ長屋生活ト云フモノハ、實
際上「アパートメント」式ノ生活ニ極ク
近い所ガ相當アルヲデス、ソレカラ「ア
パートメント」デアリマス後ノ修繕

費ヲ要スルコトガ比較的少クシテ、且
ツ汚損不潔ニ流レ易イ所ノ居住者ニ對
シテ、建物管理上便宜ガ多イト云フ點
モアルノデアリマス、ソレカラ居住者
ハ概ネ平素ノ生活ガ不規則且ツ不注意
ニ流レ易クシテ、出火其他ノ危害ノ虞

ガ一般市民生活ニ比シテ一層多イノデ
此「アパートメント」式ニシマスト保安
上耐火構造トスル便利ガゴザイマスカ
ラ、此點ニ付テモ便宜ガ多イノデス、唯
感シガ混凝土ノ家ハ如何ニモ冷タイト
云フヤウナ感シガ致シマスガ、ソレハ

設計上壁體ノ仕上等ニ少シノ工夫ヲ加
ヘマス、其缺點ヲ除却スルコトガ出
來マス、現在「アパートメント」ヲ需要者
ガ非常ニ多イト云フコトハ、要スルニ
勞働市場ニ近イ所ニ住ンデ居タイト云

フ所カラ來ルノダラウト思ヒマス、私
共混凝土造ト云フモノハ決シテ理想的
ナモノトハ考ヘテ居リマセヌ、出來得
ルナラバ木造ニシテ周圍ニ綠ノアルト
云フヤウナモノガ望マシイノデアリマ

ス、現在ノ狀況カラ申シマス、土地ガ
非常ニ狭イノ地價ノ高イ所デアルト
「アパートメント」ト云フモノニシナケ
レバナルマイト思ヒマスガ、兩様ノ方

法デ進メタイ、木造デ出來ル所ハ木造
デアル、ソレガドウシテモ交通機關或
ハ地價ノ關係カラ出來ナイト云フ所デ
ハ鐵筋混凝土デ行キタイ、斯ウ云フ考
ヲ持ッテ居リマス

○嶋居委員 六大都市トアリマスカラ、
先ヅ東京邊リハ第一ニ御考ニナッテ居
ルノデアリマセウガ、東京ニ於テドウ
云フ風ナ御考ヲ持ッテ居ルノデアリマ
スカ、政府ノ腹案ガアレバ一ツ伺ヒタ

○長岡政府委員 是ハ仕事ノ主體ガ地
方ノ公共團體デアリマスカラ、政府ノ
腹案通り施行シテ呉レルカドウカ體ニ
ハ申サレマセヌケレドモ、大體當局者

ノ意向ヲ徵シテ見マス、來年度ニ施
行シテ見タイト云フノハ東京、愛知、兵
庫、大阪等デハ、此豫算ガ通レバ計畫ヲ
遂行シタイト云フ意向ノヤウデアリマ

ス、東京トシマシテハ御承知ノ通り土
地ガ濕潤デゴザイマシテ、關西方面ニ
行キマス、住宅ハ如何ニモ不衛生、反
道德的ノヤウナ——道德上見通ガスコ

トガ出來ナイヤウナ構造ニナッテ居リ
マスガ、土地ガ稍々乾燥シテ居ルト云
フ點ガ惠マレテ居ルノデス、本所深川
方面ニ行キマス、御承知ノ通り土地

リマス、東京デハ本所、深川及日暮里、
三河島方面ノ不良住宅密集地ト云フヤ
ウナモノニハ手ヲ著ケタイ思ッテ居リ
マス、他ノ愛知、兵庫、大阪等ニ於テモ
腹案ガアルヤウデアリマスガ、明年度

ハ此四箇所ニ手ヲ著ケルト云フコトニ
ナラウト考ヘテ居リマス
○嶋居委員 東京ニ於テモ矢張今ノ大
體ノ御方針通りニ「アパートメント」ト

木造ト云フヤウニ、其土地ニ應ジテ作
ル御腹案デスカ、東京ハ大體同ジ式ヲ
以テオヤリニナル御考デアリマスカ
○長岡政府委員 是ハ府ナリ市ナリノ

當局者ノ意見ニ依テ最初ノ方針ガ定マ
ルコト、考ヘマス、吾々實地ヲ視察致
シマシタ所デハ、東京府市内ノ不良住宅ニ
付キマシテハ多分鐵筋混凝土造ニシナ

ケレバ始末ガ付クマイト考ヘマス、愛
知縣ノ如キハ東京ニ比シテ都會ノ面
積——都會ノ面積ハ非常ニ廣イケレド
モ、家屋ノ密集シテ居ル面積ハ東京ヨ

リモ非常ニ少イノデアリマスカラ、交
通機關ノ關係カラ申シマシテモ、木造
デヤラレルト考ヘマス、現ニ愛知縣ノ
方ノ當局者ノ考ヘテ居ル方法ハ木造デ

ヤラレルトコトニナッテ居リマス
○嶋居委員 大體ガ愛知ノ木造ノ考ヲ
伺ッタノデアリマスガ、其他大抵今ノ所
デハ御調査ノ御腹案ハ全部混凝土ノ方

ガ宜イト云フ風ナ御考デセウカ、大阪、
兵庫、其他ニ付テ御調査ノ結果ハ、實際
上ニ愛知ヲ除イテハ他ハ「アパートメ

ント」式ノモノガ宜イト云フヤウナ風
ナ御考デアリマセウカドウカ、一寸其
點ヲモウ一ツ伺ヒマス
○長岡政府委員 木造ト云フコトガ今

確定シテ居リマスノハ愛知ダケデゴザ
イマス、其他ノ五都市ノ狀況ハ府市ノ
當局者ノ意見モゴザイマセウガ、矢張
多數ハ混凝土式ニナラウト思フ、併シ

全部混凝土式ト決シテ確定シテ居ル譯
デハゴザイマセヌ、併シ此豫算ガ兩院
ノ御協賛ヲ得マシテ、執行ノ運ビニナ
リマス時ニ、初メテ具體的ノ計畫ヲ府

市デ立テマシテ、追加豫算ヲ府會ナリ、
縣會ナリ、市會ナリニ要求スルコトニ
ナルト思ヒマス、其時機ニナリマセヌ
ト、具體的ノコトハハッキリ申上ゲ兼ネ

供スルト云フコトガ主タル目的デアッタラウト考ヘテ居リマス、其當時私ハ其局ニ當テ居リマセスカラ能クハ存ジマセスケレドモ、住宅組合ニ低利資金ヲ融通スルコトニ依テ中産階級ニ自分ノ家ヲ造ラセル、公共團體ノ經營スル公營住宅ニ依テ下層階級ノ住宅ヲ造ルト云フコトガ當時ノ腹案デハナカッタカト考ヘルノデアリマス、併シサウハ言ヒマスルモノ、實際市町村當局ニナルト將來ノ採算ト云フコトヲ考ヘマスノデ、矢張何箇年間ニ元利ヲ償還シテ公共團體ノ財政ニ打撃ヲ與ヘナイト云フコトハ、人情已ムヲ得ナイト云フコトニナリマスノデ、公營住宅ト云ヒマシテモ矢張勞働者中ノ稍賃銀ノ多イ者ニ提供スルト云フコトニナリマスノデ、一番算盤ノ探レナイ、一番ドン底ノ生活ニ居ル者ガ願ミラレナイト云フノガ露骨ニ申セバ現狀デアルノデアリマス、此建築費ノ内容ハ表ニシテ差上ゲテモ宜シウゴザイマセウガ、マアソレ程ノコトデハゴザイマセウガ、大體半額補助致シテ、國庫ガ低利資金即チ四分八厘ノ金ヲ貸付ケマス云フト、市町村ハ殆ド懷中ガ痛ムズシテ經營出來ル、但シソレヲ詳細ニ申上ゲマス只今ノ二十年ノ償還期間デハ、一寸鐵筋混凝土ノ方ダト苦シイヤウデアリマス、ソレデ是ハ大藏省ニ只今交渉中デゴザイマスルガ、斯ウ云フ永久的建物ニ對シテハ償還期限ヲ二十年トセズニ

モウ少シ延バシテ吳レト云フコトヲ頻ニ交渉致シテ居リマス、サウシマス市町村公共團體ハ大ナル負擔ナクシテ此問題ノ解決ニ當ルト云フコトガ出來ヤウト考ヘテ居リマス、尙ホ是ハ餘計デアリマスガ、吾々ノ考ヘテ居リマス計畫ハ住宅建設費、住宅用地購入費、家屋買收移轉費其他ヲ見込ンデ居リマスガ、此住宅建築費其他ニ付キマシテハ市町村ノ負擔ハ殆ド無クシテ済マウト思ヒマスルガ、建設用地購入費ダケハ是ハ市町村ノ永久ノ財産ニナルノデアリマスカラ、是ハ半額ダケ市町村ガ負擔スル、其他ノ點ニ付テハ市町村ニ餘リ迷惑ヲ掛ケナイト云フヤウナコトガ此豫算ノ内容ニナツテ居リマス

○中島委員 ドウカモウ少シ具體的ニ分ルヤウニ御願シタイ、サウシテ若シ表ノヤウナモノ、或ハ調ベ書ノヤウナモノデ御提出ヲ願ヒマスト大變都合ガ好イ、假ニ申スト鐵筋混凝土ハ斯ウ云フ關係ニナル、木造ノモノハ斯ウナル、若シ出來マスレバ或ル假定ノ場所ヲ示シテ、此處ヲ市ガ經營スレバ斯様ニナルト云フヤウナ御調ベガアリマスナラバ結構ト思ヒマス、尙ホモウ一ツ御伺シタイノデス、第四條ノ末項ニアリマス「規定期間内ニ事業ニ著手セザルトキハ主務大臣ハ地區ノ指定ヲ取消スコトヲ得」ト云フコトデアリマスガ、是ハドウ云フ場合ニ斯ウ云フ規定ガ實行サレルヤウナコトガアルト云フコトニ御

考ヘニナツテ居リマスカ

○長岡政府委員 先程ノ内容ニ付キマシテ少シオウルサイカモ存ジマセウガ、御要求ガアリマシタカラ木造ノ分ト混凝土ノ分トヲ分ケテ申上ゲマス、木造ノ住宅三百世帯ヲ假ニ改善致シマスト六十六萬九千圓ヲ要スル見込デゴザイマス、ソレハ住宅建設費ガ三十一萬五千圓、是ハ二階建ノ木造デアリマシテ一世帯當リノ延ガ七坪、坪當リノ建設費ガ百五十圓ト見込ンデ居リマス、建設用地ノ購入費ガ十六萬八千圓、一世帯當リノ坪數七坪、坪當リ購入賣ヲ八十圓ト見込ンデ居リマス、ソレカラ假收容所施設費ガ十萬八千圓ヲ要シマス、家屋ノ買收費ニ七萬五千圓、移轉費ニ三千圓斯ウ云フモノヲ合計シマス、木造ノ分ハ三百世帯ニ對シテ六十六萬九千圓ヲ要シマス、此經費ニ付キマシテ預金部ヨリ資金ヲ融通シマシテ、此貸付期間ヲ二十年トシマシテ利率四分八厘ト見マス、此土地ノ購入費ノ二分一ハ先程申上ゲタヤウニ市町村ノ永久ノ財產トナルノデアリマスカラ、是ハ市町村ニ負擔ヲ願フ、斯ウ致シマスト各年度ノ元利償還額ハ二萬六千二百三十八圓ト云フコトニナリマス、此外ニ火災保險料維持管理費ヲ加算致シマスト一箇年ノ經費ノ支出總額ガ三百世帯ニ對シテ二萬九千二百二十三圓ト云フ數字ニナリマス、ソレデ現在ノ不良住宅ノ平均家賃ヲ五圓ト大體見込ンデ

居リマスガ、之ヲ餘リ高ク上ゲマス、折角出來テモ稍上級ノ勞働者ガ此處ニ這入ルコトニナツテ、小サイ者ハ郊外ノ遠イ處ニ驅逐サレテ、又其處ニ不良住宅ガ出來テ、ソレ等ハ結局其土地ヲ追拂ハレルダケデ、嶋居君ノ御質問ニ申上ゲマシタ通り電車賃ヤ交通機關ノ代ヲ餘計ニ負擔シナケレバナラヌ結果ニナリマシテ、社會政策デハナク寧ロ下級民ニ對シテ、非社會政策ニナリマスカラ、家賃ヲ大體上ゲナイヤウニシテ良イ處ニ住ハセルヤウニシタイト云フノデ、一箇月ノ一世帯ノ家賃ヲ五圓二十五錢ト見マシテ、是ハ到底十二箇月分收入スルト云フコトハ出來マセウカラ、一箇年ニ十箇月分ノ收入ガアルモノト致シマス、一箇年ノ經常收入總額ハ三百世帯分デ一萬六千四百圓ニナリマス、即チ一箇年ノ支出ト收入ノ差額ハ一萬三千百九十九圓ト云フコトニナリマシテ是ガ缺損ニナル譯デアリマス、是ガ丁度事業資金ニ對スル各年度ノ元利償還額ノ二分ノ一ニ當リマス、是ダケヲ政府ガ補助スレバ市町村トシテハ大シタ負擔ヲシナクテ済ム、若シ建築保存期間ヲ三十年ト致シマスレバ、公共團體ハ事業開始後二十年カラ三十年ノ間ノ十箇年ノ家賃收入デ、土地購入費ノ元本及利子ノ一部ヲ拂フコトガ出來ルト云フ計算ニナリマス、ソレカラ只今申上ゲマシタノハ木造ノ分デアリマスガ、次ニ鐵筋混凝土ハド

ウナルカト申シマス、之ヲ同ジク三百世帯分改良致シマス、八十萬九千圓ヲ要シマス、住宅建設費ガ五十二萬五千圓デアリマシテ、是ハ三階建ノ鐵筋混凝土建デ、一世帯七坪、是ハ共同廊下トカ階段ヲ含シテ坪當リ建築費ガ二百五十圓ト見マシテ、此建設費ガ五十二萬五千圓ト相成ルノデアリマス、ソレカラ用地ノ購入費ガ十六萬八千圓デ、坪當リノ購入費ヲ百圓ト見テ居リマス、假收容所ノ施設費十萬八千圓、家屋買收費七萬八千圓、大體斯ウ云フコトニナツテ居リマス、之ニ對シマシテ預金部ノ貸付條件ヲ從來ノ期限ヲ二十年ト致シマス、一寸困リマスガ、是ハ三十五年ニシテ貰フベク只今交渉中デアリマス、サウ致シマス、土地購入費ノ二分ノ一ヲ除キマシテ、事業資金ノ各年度ノ元利償還額ガ二萬五千四百二十八圓ニ相成リマス、火災保險料、維持管理費等ヲ合算致シ、一年三百世帯ト見テ二萬八千八百九十六圓ニ相成リマス、收入ノ方ハドウカト云ヒマス、先程ノヤウニ今迄ノ家賃ヲ五圓ト見テ、將來ノ家賃ヲ五圓二十七錢ト見マス、是モ十ヶ月一年ニ收入ガアルト見マス、家賃收入其他デ一萬六千二百二十八圓ノ收入ガアルコトニナリマス、此差額ハ即チ一萬二千七百十四圓ト云フモノガ市町村ノ缺損ニナリマス、之ヲ半額補助致シマス、恰度一杯ニナル譯ニナリマス、唯混凝土造ハ三十五年ト申

シマスルガ、管理ノ方法宜シキヲ得レバ五十年以上モ持チマス、其場合ハ三十五年以後ハ市町村ノ家賃ノ收入ニ依リマシテ土地ノ購入費モ支拂フコトガ出來ルヤウニナルトモ考ヘテ居リマス、是ハ大體ノ腹案デゴザイマス、ソレカラ第二ノ御質問ノ四條ノ末項ノコトデゴザイマス、是ハ市町村當局ニ於テ、若クハ府縣當局ニ於テ地區ノ指定ヲ受ケマシテ、而モ其後豫算ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌ、マア是ハ極端ナ場合ヲ想像シマス、豫算ガ成立シナカッタカ、或ハ削ラレタト云フヤウナ場合ニ、地區ノ指定ヲ其儘ニシテ置クト、其土地ノ所有者其他ノ權利者ハ法律ノ制限ヲ受ケテ、何時迄モダラシニ權利ノ束縛ヲ受ケテ、而モ事業ハ進捗シナイト云フヤウナ場合ニハ、主務大臣ハ地區ノ指定ヲ取消スト云フ途ヲ開イテ置イタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ考デアリマス

○中島委員 モウ一ツ細イコトヲ玆デ御伺致シマスガ、不良住宅ノ改善サレタモノニ對スル、假ニ譬ヘマスレバ燃料或ハ燈火デアルト云フヤウナモノ、設備ハ、ドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居リマス、是ハ各借主ノ負擔ニナツテ居リマス、或ハ公共團體ガ之ヲ經營スルヤウナ主義ニナツテ居リマス、○長岡政府委員 ソレハ從來モ借主ノ負擔デゴザイマス、電燈料及薪炭費ハ將來モ家賃以外ニ負擔シナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯電燈料ノ如キハ從來ノ負擔ヨリ幾分輕減出來ルデハナイカト、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、唯廊下トカ或ハ入口トカノ電燈ハ、是ハ持主ノ方デ負擔シナケレバナラヌカト考ヘマス

○中島委員 サウ云フモノ、經營モ成ベク住宅ト共ニ公共團體デ經營サシタ方ガ非常ニ經濟的デアル、或ハ總テノ危險防止ニモナル譯デアリマス、其點ニ付テ政府當局ハドウ云フ風ニ御考デアリマス、全ク其御考ハ初ノヤウナ意味デアルカ、或ハ之ヲ改善シヤウト云フ御考ハナイノデアリマス、○長岡政府委員 只今ノ所デハ其後ノ管理ハ無論市町村ニヤラセル積リデ居リマス、唯市町村デ餘リ營利的ニナツテ家賃ヲ上グルヤウナコトニナリマス、先程申上ゲタ弊害ガアリマス、管理方法ニ付テハ府縣知事ノ認可ヲ受クル、是ハ主ニ家賃ニ付テアリマス、原則トシテハ市町村公共團體ニヤラセル積リデアリマス、唯之ニ附シテアリマス、託兒所、隣保館トカ云フヤウナモノガ起ッテ來ヤウカト思ヒマス、斯ウ云フコトデアリマス、所謂官僚式氣分ノ幾分アル役人ガヤルヨリハ、私設ノ社會團體ニ委託シテヤッタ方ガ宜イト云フコトモ想像出來マス、サウ云フ事ニ付テハ社會事業團體ニ公共團體等ガ委託スルコトハアリ得ルト思ヒマス、是ハ原則トシテハ住宅ノ管理ハ住宅ノ所有者タル府縣市町村ニ於テ管理サセルト云フ考デアリマス

○中島委員 尙ホ能ク研究シマシテ御尋シマス

○嶋居委員 今ノ中島君ノ質問ニ關聯シテ一寸御尋シタイト思ヒマス、今ノ木造ノ家賃ト混凝土造ノ家賃トハ略同額ノヤウニ思ッテ居リマス、月二五圓ト仰シヤッタノデアリマス、此大體ノ計畫ハドン底生活ノ人ヲ目安ニ改善ヲ行ハレルト云フノデアリマス、月五圓ノ家賃ト云フモノガ、ドン底生活ノ人ニ支拂ヒ得ルカドウカト云フコトガ私ハ一ツノ疑問ダラウト思フ、各生活程度ガ都市ノ違ヒニ依テ異ッテ參リマス、カラ、六大都市ニ於ケルドン底生活ノ狀態ト、地方都市ノドン底生活ノ狀態ト云フモノト、生活標準ト云フモノガ異ラナケレバデゴザイマス、現ニ是ハ妙ナコトヲ申上ゲマス、クレドモ、私ノ持ッテ居ル家ナカハ今一部落二十幾軒ガアリ、月五十錢デアリマス、八十錢ノモアリマス、七十錢ノモアリマス、雨漏リニ一度手傳ヲ入レルト引合ハナイ、改良シナケレバナラヌト思ッテ居リマス、ズット昔カラ其儘ニナツテ居リマス、其儘ヤツテ居リマス、其五十錢ノ家賃ヲ中ニハ不納スル者モアル、酷イ例ニナリマス、序ニ家ヲ呉レテヤルカラ持ッタラ宜イダラウト言ヒマス、冗談言ッチャ困ル、家ナカ持ッタラ稅ガ掛ルデハナイカト云ツタ調

子ナ人モアルノデ、若シ此ドン底生活ヲ標準ニナサルト、住宅改善ニ對スル家賃ノ五圓ト云フモノハ、最低標準トシテ果シテ私ハソレガ可能性ヲ帶ビテ居ルモノデアルカドウカト云フコトニ、第一ノ疑問ヲ持ツモノデアリマス、隨テサウナリマスト確實ニ五圓ノ家賃ヲ納メルコトノ出來ル人ニハ、或ハ改善サレタ不良住宅ト云フモノハ非常ニ良イ住宅ニナリハセヌカ、サウシテソレガドン底生活ヨリ以上ノ人が喜ンデドン底生活ヲ裝フテ住ム、ケレドモ眞ノドン底生活ノ人ハ寧ロ其住宅ニ住ムコトヲ得ナイデ、又新シキ不良住宅ヲ作成スル結果トナリハシナイカト思フ、此點ハ能ク御考慮ヲ願ヒマセスト、若シ是ガ事實ニ於テドン底生活ヲ目標トスルナラバ、大變ナ結果ヲ生ジマスシ、政府ガ若シサウ云フ人ヲ收容シテ家賃ガ取レナカッタ場合ニハ、大體ノ此豫算ニ狂ヒヲ生ジマスカラ、政府ノ補助金ト云フモノモ隨テ其處ニ狂ヒヲ生ジテ來マス、サウシテ其家賃ヲ拂ハナカッタカラト云フテ、其家ヲ立退キテ命ズルト云フ結果ニナリマス、今ノヤウナ新シキ不良住宅ガ新タニ出來ルト云フ結果ヲ生ズルヤウナコトニナリハシナイカ、此點ハ政府トシテノ御考ハドウ云フコトニ東京其他ノ現在ノドン底生活ノ生活狀態ヲ御觀察ノ上ニ之ヲ御立テニナツタカ、此點ニ付テ私御意見ガ承リタイノデアリマス

○長岡政府委員 先程中島君ニ御答申上ゲマシタノハ、其節申上ゲマシタヤウニ、六大都市ノ計畫ノ基礎ヲ申上ゲタノデ、ソレデ只今マデノ實際ノ狀況ヲ調べテ見マス、家賃ハ平均五圓拂テ居リマシテ、而モ大體十ヶ月位ノ收入ガアリマスカラ、現在ノ負擔ヲ増加シナイト云フ程度ニ於テ家賃ノ基礎ヲ決メマシタ、併シ地方ノ小都會ニナルト狀況ガ違ヒマスノデ、第一土地買收費ニシテモ大都市ヨリハ餘程安い、ソレカラ又交通ノ關係カラ必ズシモ前ノ密集地ニ建テナクテモ宜シイ、又建築費ニシテモズット安クナルと思ヒマスカラ、先程申上ゲマス六大都市ノ基礎ハ、之ヲ土地買收費、建築費ノ安い所ノ地方ノ小都會ニ當テル基礎デナイ、六大都市ニ當テル基礎ト御考ヲ願ヒタイ、隨テ只今御話ノアリマシタ小都會デハ、只今申上ゲマシタヤウニ土地ノ購入費モ建築費モ安く行キマス、又必ズシモ從來ノ地區ニ建テナクテモ宜イト云フ交通狀態デアリマスレバ、家賃ハ之ヨリズット低下スルト思ッテ居リマス、ソレカラ大體小額ノ家賃ヲ納メル者ニ付テハ一月一度ト云フコトガ無理ノヤウデアアル、非常ニ不納ガ多イト云フノハ、矢張日掛ニデモナサラスト云フトムヅカシカラウト思ヒマス、東京邊リデ細民住宅家賃ヲ取ッテ居ルモノハ日掛ニスルカ、然ラザレハ多ク獎勵法ヲ設ケテ居ル、ドウセウツチャツ置ケ

○太田委員 此法案ガ通過シテ行ハレタルト云フコトニナリマス、今マデ相當ノ程度ノモノニ對シテ低利資金ヲ御出シニナツテ居ッタコトヲ承知致シテ居リマス、サウ云フ風ナモノトハ全然別個ニ切離シテ考ヘテ差支ナイノデアリマス

○長岡政府委員 御質問ノ通りダラウト考ヘテ居リマス、從來ノ公營住宅及住宅組合ニ對スル低利資金ハ私共モット増加シタイト云フ考ヲ以テ常ニ大藏省ト折衝シテ居リマス、今度ノハ全然今マデノ低利資金ノ融通額ニ切込マズニ、ソレ以外ノ融通トシテ増額シテ貰フ積リデアリマス

○太田委員 一寸御諮リシマスカ、今日ハ大體此程度デ散會シタイト思ヒマス

○太田委員長 次回ノ委員會ハ速記ノ

都合モゴザイマスカラ、委員課ト打合セテ居リマスカラ、後刻申上ゲマス、是デ散會致シマス

午前十一時五十五分散會